



新築戸建を建てる・持つ with コロナや止まらない自然災害の影響を最小限に 欠陥住宅を防ぐチェックポイント/オンラインセミナー

実際の工事現場で起きているトラブル・施工不良

◆これでは基礎の強度が心配



◆耐震性への影響も・・・



◆床下がカビだらけ



新型コロナ感染者数は、残念ながら緊急事態宣言解除後、最多を更新する状況が続いています。緊急事態宣言下で、マイホームを建築中の方、建築を予定されていた方にも大きな不安材料となっていることでしょう。

そして、九州地方での記録的な豪雨による被害も報道されていますが、梅雨前線の活発化、台風シーズンの到来・・・など、自然災害が住宅に与える被害も年々深刻になっています。

業界初の個人向け総合不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）を行う“不動産の達人”**株式会社さくら事務所**（東京都渋谷区／社長：大西倫加）は、新築戸建を建築中の方、これから新築戸建を建築中の方を対象に、7月16日（木）20時より『withコロナの戸建てトレンドから工事への影響まで 欠陥住宅を防ぐチェックポイント/オンラインセミナー』を開催します。

本セミナーでは、幅広い経験を持つホームインスペクター（住宅診断士）が、欠陥住宅を防ぐためのポイントをお話します。「緊急事態宣言下、工事の現場では何が起きていたの？」「再び緊急事態宣言が発令されたら工事現場で何をチェックすべき？」「“新しい生活様式”が求められるwithコロナ時代の住宅トレンドの変化は？」など皆様が気になることを中心に、これからの季節特におさえておきたい「見えない災害リスク」についてもお話しします。

ぜひお気軽にご参加ください！

withコロナの戸建てトレンドから工事への影響まで 欠陥住宅を防ぐチェックポイント/オンラインセミナー

【開催日】2020年7月16日（木）20:00～21:00（質疑応答込み）

【開催方法】YouTube オンラインセミナー（参加ご希望者にURLをお知らせします）

【対象の方】新築戸建を建築中の方／新築戸建建築をご予定の方

【参加費】無料

【当日お話しする内容（一部）】

- ・史上初の緊急事態宣言、そのとき工事現場では何が起きたのか
- ・withコロナの一戸建て最新トレンド
- ・大災害時代「やってはいけない」間取りや規格 他

【参加特典】①セミナー資料のダウンロード ②抽選で10名様にオンライン無料相談

【お申込み・詳細】<https://www.sakurajimusyo.com/seminar/200716/>



田村 啓 (たむら けい)

ホームインスペクター／二級建築士
大手リフォーム会社に勤務し、主に木造一戸建て、中・大規模リフォームの営業・設計・現場管理を行う。その後、株式会社さくら事務所に参画。ホームインスペクション部門のインストラクター、個人向け一戸建て・マンション・収益物件インスペクション、法人向け建築品質コンサル・相談窓口など幅広く活躍中。

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■ （東京都渋谷区／代表取締役社長：大西倫加） <https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供。48,000組を超える実績を持っています。

本件に関するお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所 東京都渋谷区桜丘町29-24 桜丘リージェンシー101 TEL) 03-6455-0726 FAX) 03-6455-0022

マーケティング・コミュニケーション部：中東（なかとう） press@sakurajimusyo.com <https://www.sakurajimusyo.com/>